



明日への扉

都立山崎高校 進路指導部

山崎高校進路ニュース



第1号 2026,4,10

清明(せいめい)

4月4日から19日は二十四節気で「清明」です。清明は「清浄明潔」の略ともされ、春の清らかで澆漓とした様子を表したもので天地万物の気が満ち、清く明らかなるということです。

新入生の皆さん、入学おめでとうございます

2,3年生の皆さん、進級おめでとうございます

寒さが戻り気の引き締まる花冷えの4月の幕開けでしたが、学校の始まりに合わせるかのように春本番の陽気になってきました。高校の3年間は実に短く、卒業後の進路は人それぞれです。サーチライトで遠くに見える未来を照らし、懐中電灯で足元を照らしながら「自分の進む路」を探りつつ自分の手で切り拓いて歩んでいきましょう。そのためにはまず規則正しい生活から始めましょう。具体的には**全学年とも時間の3点固定から始めると良い**と思います。**起床・就寝時刻、食事の時刻、自宅学習をする時間をきちんと決めて実践することを今月の月間目標としてください**。始業式での大串校長先生のお話の通り、是非**日頃から前向きな言葉遣いをして**、また、新妻先生のお話の通り、**三日坊主でもいいから目標を立てて新しいことに挑戦してみる**、失敗したらまたやり直す、を繰り返していきましょう!!

新しい力が求められています

大学入学共通テストが始まって6年、「**思考力、判断力、表現力**」が問われ、これまで**以上に重視され、それに伴って学校の成績評価も変化しています**。1,2年生は学業はもちろん、様々な活動で自分が頑張った証を残してほしいと思います。そして、その過程を記録しておくことが大切です。入試の時にそれが問われるからです。自分が「何を、どのように頑張り、どのような結果になったか」を具体的に記録しておきましょう。そこから見えた課題や感じたことなどをまとめておくことが進路活動をする際、皆さんにとって武器となります。

3年生の皆さん

42期生もよいよは進路実現の年となりました。**3年生は常にカウントダウンで計画を立てる必要があります**。入試の日程や就職の統一選考日などゴールは決まっているので、そこに間に合わせるように準備をしていかなければなりません。また、これまでにはくじったら次に頑張ろうと考えてきたことでしょう。しかし、3年生は全てのことが「最後の〇〇」となり、次はありません。

何事も先延ばしにせず、先手必勝で早めに始めると物理的にも精神的にもゆとりがあるため上手く物事が運びます。また、**何事につけ締め切りは厳守**です。しっかりと自分をコントロールしていきましょう。

進路選択に迷っている人は、焦って決めてしまわず自分自身に向き合いよく考えてみましょう。一人で悩んでいても、なかなか答えは見えてきません。先生方や家族に相談してください。

2年生の皆さん

この1年は自分の力を蓄え進路選択をする1年です。そのためには自己分析、自分自身を知る必要があります。様々な職業や自らの適性を知り、進路を選択していきましょう。**自分のやりたいことが分からないという人こそしっかりと毎日の授業と部活動、委員会活動や行事に一生懸命取り組みましょう**。そうすることで自分の興味関心や適性が見えてくるからです。進路はコンビニでお昼のお弁当を買うようにパッと決められるものではありません。悩みつつ時間をかけてあちこち迷いながら決めていくものです。3年になってから考えればいいやと先送りしていると選択を誤るリスクが大きくなります。日々の積み重ねの先に進路実現があることをお忘れなく。今年は進路目標を意識した過ごし方をしてください。

1年生の皆さん

皆さんを迎えることができ嬉しく思います。まずは、**高校生活3年間を通して重要なツールとなる Classi や TEAMS というアプリケーションを使用することを知っておいてください**。**担任の先生や学校からの情報発信、教科のwebテストやアンケートも配信されます**。早く使いこなせるように慣れてください。また、各種アプリは**毎日こまめにチェックする習慣**を身に付けてください。

そして何といっても1年生は**中学校と高校の違いを理解すること**です。**毎日1時間は自宅で学習する習慣**を身に付けましょう。**高校の授業は予習前提で進められるものがほとんど**です。最低でも教科書を読む、資料集を見ることから始め、具体的には各教科担当の先生の説明をよく聞いてください。

進路学習としては様々な職業を知り、自分の就きたい職業を考えることが1年生の大きな目標です。そのためには自分の視野を広げて様々なことに挑戦し高校生活を満喫しましょう。

また、毎日3時間は自宅で学習する習慣を身に付けましょう。高校の授業は予習前提で進められるものがほとんどです。最低でも教科書を読む、資料集を見ることから始め、受け身でなく自発的に主体的に学習しましょう。勉強は将来の自分自身への投資です。

面談があります

具体的な日程は担任の先生からお知らせがあります

3年生は、自分の希望進路をきちんと保護者の方と確認し、経済的にも支援してもらえるのかを最終確認する場としたいです。必ず事前に保護者の方に自分の希望進路を伝え、進学なら卒業までに授業料や交通費がいくらかかるのかを具体的に伝え、応援してもらえるような状態にしておき、面談当日に決裂しないように願っています。

心配なことがあれば、ためらわず、些細な事でも相談してください。問題解決の糸口が見つかったり、直接的な解決に至らなくても悩み事などは他人に話すことで気持ちが軽くなったりします。秘密は守ります。身近な大人である学校の教職員を頼ってみてください。担任でなくても、学年の他のクラスの先生や、授業の教科担当の先生でも構いません。また、専門のカウンセラーの方もいますから、家族にも先生にも言いたくないことがある人はスクールカウンセラーさんに話をするとよいでしょう。

情報収集は大切

自らの進路について、積極的に情報を収集し、自分の能力・適性に合致しているか、進学先の卒業後の就職先はどうか、費用や交通の便はどうか…など多くの項目を比較検討してください。実際に見学に行き自分の目で確かめることが大切です。そして、収集した情報は必ず保護者と共有してください。家庭の同意なくして、進路決定はありえません。オープンキャンパスや体験授業は予約が必要などころが多いので注意してください。総合型受験の場合は何度も行って顔を覚えてもらうことが合格への一歩になります。

就職希望者は、これまでの先輩方の就職先資料や昨年度の求人票から、ある程度自分の希望を絞り込んでみましょう。

* 最後に…「明日への扉」～進路ニュース命名について *

Keep passing the open doors. 「開いた扉は覗いてはいけない」これは映画ホテル・ニューハンプシャーの名言ですが、開いた扉というのは悪しき誘惑の象徴です。一方で昔我が家には観音開きの窓がありましたが、内側から外に向かって両手で扉を開く時の高揚感と開け放った扉からの眺めの解放感はとても素晴らしかったことを鮮明に覚えています。進路の扉も

誰かが外から開けてくれるのを待つのではなく、自らの意思で勇気をもって内側から外に向かって開けてもらいたいという願いを込めて命名しました。

1年間ご愛読ください。

【年度当初の進路関係イベント】

4月6日(月) 身だしなみ指導(始業式前)

4月8日(水)

1限: 3学年 進路ガイダンス 各HR教室
(進路活動の概要・面接指導について)

2限: 2学年 進路ガイダンス 各HR教室
(総合的な探究の時間概要・進路活動について)

4月9日(木) 各HR教室

1限: 3学年 進路ガイダンス(志望理由書指導について)

4月14日(火)から4月15日(水)

スタサポ対策(特別時間割)

4月15日(水)

6限: 1学年 進路ガイダンス(身だしなみ指導を含む)

4月16日(木)

第1回 スタディサポート(1・2・3学年)

4月20日(月)から8月21日(金)

生徒全員面接

5月8日(金)

5・6限: 1学年進路講演

(玉川大学 小林教授「ユネスコスクールについて」)

【A週】令和7年度「総合的な探究の時間」について

4月17日(金)

1学年 タウンウォーク「人間と社会」体験活動

4月24日(金) 5・6限

2・3学年 第1回 総合的な探究の時間

1学年: 人間と社会 ※各HR教室

2学年: 「総合的な探究の時間」の探究グループ希望調査

3学年: 「総合的な探究の時間」

